

対策一覧表

【事業完了分・現状ではハード整備は困難な経過観察分】

【山崎小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	県道392号線 薩摩山崎停車場線	畜舎付近 久富木橋～ 鹿児島ハイテク	幅員が狭小で、大雨時に冠水するなど土砂がたまりやすい。枯木等がせり出している箇所や区間線が消えかかっている区間がある。	幅員が狭小なままで、大雨や大風の後、枯木や竹がせり出ることが多い。道路拡幅などの抜本的な改修をして欲しい。	県	現状を勘案すると改良は困難 木の張り出し対策は適宜依頼 R2年度に側溝清掃及び防草 コンクリートを施工 R4年度区画線完了
2	国道267号線	山崎城ノ下 長浜商店前交差点	横断歩道や停止線が消えて、止まる位置が分かりづらい。	横断歩道や停止線、ダイヤマークを引き直してほしい	警察	R5年度完了
3	国道328号線	山崎小前 横断歩道	道路がでこぼこして、穴が開いていることがある。	定期的な道路の維持管理をお願いしたい。	県	定期的な維持管理に努める ※舗装の痛みや穴について はスポット対応としている

【盈進小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	赤道線	時吉の嵐鉄工近く	用水路に蓋、転落防止柵がない。幅員も狭小	水路管理が出来なくなるので蓋の設置はできない。防護柵を設置すると幅員が狭いため車両の通行離合ができなくなる。拡幅のため用地買収・家屋移転を伴なう改良工事が必要となる。	町 土地改良区	H27年度 一部防護柵設置 R元年度 (転落防護柵設置済)
2	城之口中線 八幡馬場 西ヶ迫線	信教寺・屋地楽習館 周辺 信教寺～城之口	道幅が狭く、過去に接触事故も発生。保育園児の送迎車が多い。	拡幅のため家屋移転を伴なう改良工事が必要となる。	町	通学路の変更 現在のところ大きな問題なし (削除)
3	町道盈進小通線	屋地本町交差点～相良病院前	横断歩道、歩道と車道の境目のラインが半分消えかけていて危険である。	ラインの引き直し	町	R2年4月完成 (対応済)
4	国道267号線	川原交差点 宮都大橋近く	信号機、横断歩道はあるが歩行者用青信号の点灯の時間が短い。	車道幅員10mに対し、歩行者用信号機の青色現表示秒数が10秒であり、現状では妥当と考える。	警察	ゾーン30表示 (対応済)
5	国道504号線	泊野 三腰商店付近	道路が狭い上に、カーブも多く、車の通りも非常に多い。	ガードレール及び歩道等の設置	県	地元と協議を行い、R2年度に注意喚起を促すための路面標示を設置 (対応済)
6	平川	上宮保育園前河川	雨の時は増水する上、転落防護柵等もないため、児童が転落する危険がある。	転落防護柵の設置	町	R2年度 ワイヤーメッシュを設置 (対応済)
7	平川・泊野	水田	水田脇にイノシシ等の防護柵があり電流が流れているため児童が触れると危険。	別の防護柵の設置	町	R2年度 ワイヤーメッシュを設置 (対応済)
8	国道504号線	コスモス近く信号	横断歩道が消えかかっている。	白線の引き直し	警察	R3年度 白線の補修済 (対応済)
9	町道盈進小通線	南日本銀行～宮之城 駅前	歩道が不明確。通行車両が多い。駅前の横断歩道は、左折、直進、右折車両が混み合うため危険である。	(警)ゾーン30のエリア内であり、今後ゾーン30の推進。 (町)カラー舗装等の対策を道路管理者で検討。	町 警察	ゾーン30表示 (対応済) 現在道路工事中 R4年度完成予定
10	笠之元線	船木の笠之元神社近く	国道267号に出る際、左折車が見づらい。	拡幅のため用地買収・家屋移転を伴なう改良工事が必要となる。分筆登記が困難な土地である。ミラー設置の余地が無い。	町	H27年度 一部改良中
11	町道愛宕下 船木線	ひかり別館道路向かい 帝釈天公園法面	崖が崩れの危険性	崩落防止対策	町	R5年度(対応済)
12	国道267号線	船木下	ガードレールなどが少ない。	ガードレール増設を希望。	県	歩道と車道の間には、縁石による段差をもうけている。新たにガードレールの設置は困難である。

13	国道267号線	川原交差点	川原交差点 横断歩道が消えかかっている。	横断歩道のラインの引き直しを希望。	警察	R 5 年度 (対応済)
14	町道五日町西ヶ迫線	おしどり団地からウッドタウンの方へ渡る道路	ミラーがないので危ない。	ミラー設置を希望。	町	6 年度対応済
15	東郷山田宮之城線	現王園商店横	一旦停止のラインが消えている。止まらない車も多い。	一時停止のラインを修復。横断歩道の設置。	警察	通行量等から横断歩道の設置必要性は低い方に該当する位置停止のライン補修は令和6 年度対応済 横断歩道の設置基準には満たない
16	国道504号線	泊野※	元三腰ストアー近くのスクールバス停付近 緩やかなカーブで交通量が多い。スピードを出している車がいる。	「スピード落とせ」の看板や「スクールバス停あり」の看板」の設置を希望。	県町	R 6 年度「スピード落とせ」の看板設置済
17	国道267号線	稻津病院前	歩道がないため、通学が危険。	歩道の設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察
18	町道五日町西ヶ迫線	城之口※	宮中下の十字路 路側帯が狭く、歩行者と自転車の離合時に危ない。	路側帯の拡張を希望。	町	現況の道路幅員等を勘案すると対応は難しい
19	町道古城線	船木下公民館近く	防火水槽に柵がない。	防火水槽柵設置を希望。	町	学校安全指導実施を行い経過観察
20	船木東公民館支線	船木東後	ガードレールの横に柵がない。	転落防止柵の設置を希望。	町	道路管理上、危険性は低いと考えるが、河川内に井戸など管理施設もあるため、入り口を塞ぐことは、不適当と考える
21	町道城ノ口下原線	船木西※	五日町～山崎への茶畠、スピードを出す車が多い。	標識の設置を希望。	警察	速度規制あり 現状では標識は不要と判断
22	町道川原線	川原橋付近※	川原橋～盈進小 小牧酒造の先の橋を渡った先の道路を横断する箇所が危険	横断歩道の設置を希望。	町警察	橋が大鼓状であり、横断歩道を設置しても見通しが悪く危険を回避できない（近くに横断歩道あり）
23	穴川橋石橋	穴川橋	欄干が低く、児童が身を乗り出して川を見ていることもあります危ない。	転落防止等の安全対策	町	現在通学路としての利用はない
24	県道344号線	白男川	歩道と横断歩道が少ない。	スクールゾーンなどの看板設置や横断歩道の設置を希望。特に、紫陽館前の道路・白男川郵便局近くの交差点・きららの楽校前の道路に設置希望	県警察町	歩道は片側に整備してあり、両側への設置は困難 交通量調査実施したが、現在の交通量では横断歩道の設置基準には満たないため経過観察
25	県道344号線	白男川	紫陽館の川で遊ぶ子どもがいる。	「子どもだけで川で遊ばない」という看板設置希望。	町	学校安全指導実施を行い経過観察
26	町道中央線	船木旭※	火葬場の交差点が一時停止をしない車が多い。	信号機等の設置を希望。	警察	信号の設置指針には満たないため経過観察
27	町道城之口五日町線	五日町付近	交通量が多いが、歩道がない。	ガードレール及び歩道等の設置	町	住宅地であり用地交渉も相当数必要となることから経過観察

【佐志小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	佐志本通り線	ほたる公民館横	通学路に沿って用水路があり、柵がなく危険	一部暗渠化と防護柵設置予定 ○柵設置により児童の登下校時の安全性が高まった。	町	H 27 年度 防護柵設置 (対応済)
2	内屋敷線	広瀬マヨたこ裏	用水路があり、柵がなく危険	一部防護柵設置予定 ○柵設置により児童の登下校時の安全性が高まった。	町	H 27 年度 防護柵設置 (対応済)
3	宮之城加治木線	木渋～仮屋原間	路側帯の白線も完全に消えているため危険	外側線の再表示。 ○路側帯と車道の区分が明確になった。	県	H 26 年度 外側線表示 (対応済)
4	佐志本通り線	国道504号から佐志本通りに入った付近	H 30. 7. 17 不審者による声かけ事案発生（2年女児）	青パトや警察によるパトロールなどの強化	県警察	R 元年12月3日 学校、教育委員会、警察との合同現地調査を実施(R1. 12. 3)

5	佐志本通り 線	佐志郵便局近く	郵便局横の側溝に柵が無く危険	柵の設置	町	設置済
6	国道504号線	前之園とうふ店近く	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	事業者	R3年度 (対応済)
7	国道504号線	佐志駅前バス停～ クボタ営業所間	歩道はあるが、道幅が狭く、ガードレールが無く、交通量が多い。	佐志駅前バス停～クボタ営業所間は、歩道拡幅を計画	県	R3歩道拡幅工事完了
8	国道504号線	佐志交差点	横断歩道が消えており、横断時は危険	横断歩道の引き直し	警察	R5年度(対応済)
9	町道佐志鶴田 駅線	東商店付近交差点及 び歩道	横断歩道が消えており、横断時は危険。 歩道の草や雑木が茂り、狭い	横断歩道の引き直し 定期的な歩道の草刈り・剪定	警察 町	R5年度(対応済)
10	佐志本通り 線	旧道	スピードを上げる車が多く危険	スクールゾーンの設定ができないか。	町 警察	佐志本通り線は時速30km規制であることからゾーン設定とはならない。
11	町道屋地佐 志線	あながわ交差点	横断歩道がなく、横断時は危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	交通量調査では横断歩道の基準を満たさないため設置予定なし
12	町道小川田線	白川田工務店に隣接 する斜面	斜面の削れ箇所が多数あり、危険	土砂崩れ等の防止(斜面の改修)	町	用地交渉困難な箇所 経過観察
13	町道屋地佐 志線	穴川公民館入口	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	町	歩道については、ガードパイプも設置され、十分な幅が確保されているため、危険度は薄いと判断
14	町道田原線	バイクセンター近く 交差点	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	町	道幅員等も狭く、設置は困難 経過観察
15	町道屋地佐 志線	豆漬公民館T字路	停止線、横断歩道もなく、横断時は危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	交通量調査では横断歩道の基準を満たさず経過観察
16	町道田原線	田原交差点	交通量も増えているが、横断歩道もなく危険	(警)交通量等を調査の上横断歩道の設置を検討。基準を満たさない場合は設置は困難。	町 警察	交通量調査では横断歩道の基準を満たさず経過観察
17	国道504号線	田原交差点	車線分離標の間をバイク等の車両が度々通行する。児童の歩行にとって非常に危ない。	警察との連携	警察	民地の駐車場であり完全締切は困難なため注意喚起に努める

【鶴田小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	国道267号線	歩道上部の法面崩落	通行規制(通学指導)	法面復旧工事	県	H28年度 法面復旧工事 (対応済)
2	国道267号線 から旧流水 小へ入る道 路	国道267号線から 旧流水小へ入る道路 左側	児童の通学路であるが長い区間側溝に蓋がない。	側溝への蓋版布設	町	H30年度 (蓋版布設済)
3	町道宮原坂 線・町道鶴 田中学校線	神子橋から旧鶴田中 学校まで	車道と歩道の区画が明確でない	学校再編を前に通学路として歩道の確保や ガードパイプ及びカラー舗装等の整備	町	R4年度(対応済)
4	国道267号線	あさくま浄化槽前	横断歩道が消えている。	横断歩道の引き直し	町 警察	R5年度(対応済)
5	国道267号線	津曲理容店(鶴田3 452)入口付近の 側溝	蓋はないが柵は有る 低学年の児童が下校途中にのぞき込む時が有る 大雨時の増水時が心配される (津曲理容店のご主人によれば 気が付いた時は注意してくださっているとのこと)	児童への下校指導	県	経過観察
6	国道267号線	福山商店～旧鶴田中 学校まで	通学路としての歩道整備	歩道におけるガードパイプやガードレールの設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察
7	町道花立線	松屋から湯田原 ニュータウン	白線が消えている。	停止線、白線の引き直し	町 警察	停止線設置の基準に該当しない 経過観察
8	町道菅元線	代替道路	町道湯田原停車場線の代替道 路が凸凹している。草が生い茂っている。	草刈り等については、伐採対 応済み 舗装については、経過観察	町	

9	町道上下大迫線	上下大迫公民会入口 道路左側	歩道に落石有（少量）	整備方法について検討	町	民地からの落石ということで、通行に支障のある場合は緊急措置として対処していく
10	町道湯田原停車場線	旧鶴田駅前	横断歩道のないところを渡るため危険である。	横断歩道の設置	警察	交通量からすると横断歩道の設置必要性は低い。利用者へ注意を促しながら現段階では経過観察

【柏原小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	鶴田紫尾定之段線	町営住宅前 農協前	路面が荒廃している。降雨時の排水が悪く、児童へ水ハネがある。	舗装補修	県	H27年度 舗装補修工事 (対応済)
2	町道種子田線	諏訪下の用水路	柵がなく危険	柵やガードレールの設置	町	H29年度 柵設置工事 (対応済)
3	進入道路	柏原クランドの道路	路面が荒廃している。降雨時の排水が悪く、児童へ水ハネがある。	舗装補修	町	H30年度 舗装補修工事 (対応済)
4	町道下手線	小路下手の用水路	柵がなく危険	柵やガードレールの設置	町	R3年度完了
5	県道397号線	山之口商店前の横断歩道	横断歩道の端に段差があるため、転倒の危険がある。	歩道と横断歩道との段差解消	県	R3年度完成
6	町道宮下線	諏訪下三角商店の交差点	停止線で止まらずに出てくる車がいる。 ひどいときは、一旦停止しない車がいる。	一旦停止の表示、取り締まりの強化	警察	停止線補修済
7	県道鶴田定之段線	紫尾小から小久保商店までの歩道	タイルが盛り上がりつたり、沈下したりして歩きづらいところがある。	歩道補修 抜本的な歩道路面の不陸の解消については、街路樹撤去が必要である。	県	R6年度対応済
8	国道267号線の脇	大願寺	ため池があり危険 (一部柵有り)	柵の設置	県	池は私有地のため所有者での対応が望まれる
9	国道267号線	大願寺	歩道の段差やガードレールがなくて危険	ガードレール設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察

【薩摩小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	求名交差点～薩摩中学 校県道396号線	岩倉建設近くの歩道 の柵	歩道の柵が破損している。柵が落ちそうで危ない。	柵の修理	県	H30年度 柵の修繕 (対応済)
2	504号線(町道)(主要地 方道宮之城・ 牧園線)	観音滝公園入口近く	事故により追突されたガード レールの袖ビームが車道に迫っ ている。	ガードレールまたは、袖ビームのみでも修理を行ってほしい。	町	H30年度 修繕工事 (対応済)
3	県道薩摩祁答院線	県道薩摩祁答院線と 北方川が交差する付 近	川縁へぬける道に手すりが無 く、足下も見えづらいため落 下の危険。	落下防止柵等の設置 橋梁架け替え ※走りやすくなりスピードを出す車が多い	県	H30年度から 橋梁架け替え完了 (対応済)
4	県道薩摩祁答院線	県道薩摩祁答院線と 北方川が交差する付 近	川縁へぬける道に手すりが無 く、足下も見えづらいため落 下の危険。	落下防止柵等の設置 橋梁架け替え ※走りやすくなりスピードを出す車が多い	県	H30年度から橋梁架け替え完了 標識設置完了
5	国道267号線 求名町旧道	竹之内宅と錦光保育 園との間	橋の袂付近に柵がないため、 転落の危険がある。	柵やガードレールの設置	町	R元年度完了 (対応済)
6	国道267号線 求名町旧道	稻富神社の旧道入口 から竹之内宅前付近	車道と歩道を区別する路側帯 の線が消えている。	通学路としての歩道の確保（白線）	町	R3年度完成
7	県道黒木新 地線	県道薩摩祁答院線と の丁字路から約0.8 km	道幅が狭く、歩道も整備され ていないため、車との距離も 近く危険。	道路幅員の拡幅 カラー表示 スピード抑制の看板を設置	県	R3年度 看板設置 (対応済)

8	県道薩摩祐院線	尾付野商店付近十字路から北方橋付近自販機までの約0.3km	幅員が狭く、カーブが多いため見通しが悪い。歩道未整備		県	改良工事完了
9	国道267号線	薩摩町求名交差点セブンプラザ前	横断歩道等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤマークを引き直してほしい	警察	R5対応済
10	国道267号線	県道求名小川田線入口	横断歩道等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤマークを引き直してほしい	警察	R5対応済
11	国道504号線	薩摩支所前信号	横断歩道・車線等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤマーク、車線を引き直してほしい	警察	R5対応済
12	県道牧園薩摩線	永野橋 山本金物店より金山側	永野橋の欄干と道路のガードレールに隙間がある（転落の危険） 現在のところ応急対応で問題ない。継続して経過観察を行う。	4箇所中3箇所は対応済 残り1箇所は対応策検討中	県	令和5年度対応済
13	県道牧園薩摩線	特産品販売所	販売所前の横断歩道が消えている。	横断歩道の修復	警察	令和6年度対応済
14	県道牧園薩摩線	薪無人販売所前 フレッシュくまだ400m程度	横断歩道が消えかかっている。	横断歩道の修復	警察	令和6年度対応済
15	県道薩摩祐院線	食彩みやわき前	交通量が多く危険である。	押しボタンの信号など設置することはできないか。	警察	R5.3月に交通量調査実施。現在の交通量では信号の設置基準に満たないため経過観察。

【宮之城中学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	国道328号線	屋地仲町停留所	同じ時間帯に通学車両が停車し、10分程度交通渋滞が発生している。 停車車両を追い越す車両が一方通行の状態になる。 停車車両に通行車両が追突する危険がある。	停車時間帯または停留所の変更	町	R2年4月から停車時刻の変更実施 旧タイヨー跡地を一部停留所に変更 経過観察
2	国道328号線	屋地仲町停留所付近交差点	信号機がないため、バス等が停車していた場合、横断歩行者に気付かず事故につながる危険がある。	信号機の設置 停車時間帯または停留所の変更	町 警察	R2年4月から交通安全指導員の配置 新たな信号機設置は難しい。 开花観察
3	町道高校通り線	田原団地への入口付近	中学校生徒送迎の保護者と思われる車両のスピード出しすぎで危険	ハード整備が難しいなら、スピードを出さないよう注意喚起ができないか	町	地域への注意喚起や学校安全指導実施を行い経過観察
4	国道328号線	屋地本町停留所付近 八坂神社前交差点	通学路が狭く、交通量も多いことから危険	道路幅員の拡幅 交差点の信号を押ボタン式から通常式に変更	町 警察	R2年度にカラー舗装を施工済 交差点周辺の住宅等の取り壊しや高齢者集合施設の計画等もあることから状況を見て対応を検討していく 朝、一時的に混雑は認められるが、それ以外は混雑は認められず、現行の信号で問題ないと判断し経過観察
5	国道328号線	屋地本町交差点	出水方面から学校方向に右折する車両が多いため、朝夕の通行量が多い時間帯は渋滞が発生する。	右折車両のための右折矢印信号の設置	警察	要検討 (関係機関との協議)